



岡山市区づくり推進事業助成申込書
(地域活動部門)

令和 3 年 6 月 30 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ ミナガツ
団体名 御南学区ボランティア団体 ベターライフ御南
所在地
連絡先
フリガナ
代表者 役職・氏名

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	ベターライフ御南 ふるさとづくり活動
事業実施小学校区・地区	御南小学校区
事業実施回数	新規・継続 回目 / 【 年度から】
課題	※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。 ・御南小学校区は急速に市街地化した地域であり、転勤族の若い子育て世代が多い学区です。 転勤族が多いことは、地域交流の希薄化の一因となっており、平成27年の御南小アンケート調査で「家族で地域行事に参加する家庭」が42%と低く、地域への無関心の改善が課題の一つです。 ・又、地域活動の基盤であった子ども会活動も加入率が10%以下と衰退しており、地域の活性化には子ども会活動に代わる子育て世代が地域で交流・活躍できる場づくりも課題の一つです。 ・御南学区では、子育て世代が地域住民と交流する場として「親子土曜塾(詳細は後述)」を開催して来ましたが、魅力ある行事实施に必要な屋内スポーツを実施する場所が無く 行事によっては受入人数にも制限がかかることより、イベント開催場所の確保も課題の一つです。
事業の目的	※事業を実施する「目的」を記載してください。 御南学区では、岡山市放課後子ども教室に申請し「親子土曜塾」を実施していますが、前述の課題に対応しより良い事業にするため、今回放課後子ども教室の申請を取り止め区づくり推進事業の申請に変更することで下記の目的に取り組みます。 1.子ども達が自分の故郷として「誇りと愛着」が持てる学区づくりに寄与します。 ・低学年からの行事参加で、多世代の地域住民と積極的に関わる場を提供します。 ・地域の伝統行事の伝承、季節の行事の伝承、友達や地域住民と楽しく交流できる場を提供し、良い思い出つくりと郷土愛を育む取り組みを進めます。 2.地域活性化のための人づくりに寄与します。 ・子育て世代が地域の多世代と交流・活躍できる場を提供し、小学校PTA,中学校PTA,町内会活動への参加に繋がる基礎づくりの場となる取り組みを進めます。 3.高齢者が活躍できる場を提供します。 ・元氣な高齢者が、多世代の住民との関わりを通して生きがいづくりの場となる取り組みを進めます。

事業の内容・感染防止対策の内容	※具体的に実施する活動内容を箇条書きで記載してください。 1.多世代交流事業「親子土曜塾」の開催(月2回、土曜日に開催) ・地域の伝統行事の体験。季節の行事(節句行事)の体験。 ・スポーツの体験。防災キャンプ等の団体活動の体験。 ・昔の遊びの体験、遊具の作成体験を通して、遊びの楽しさを体験 ・野菜づくりの体験。料理づくりの体験。 2.高齢者サロン「ふれあい土曜塾」の開催(月1回程度開催) ・手芸教室等趣味の教室を体験。 ・料理づくりの体験。 3.御南小学校体験学習の運営協力(年1回) ・地域伝統行事「舟ゆうさん」の運営協力。 ・「火起し体験」の運営協力。 ※実施する感染防止対策の内容・方法など、具体的に記入してください。 1.感染予防の啓発チラシを広報誌の裏面に作成し、学区内へ配布・回覧します。 2.会場入口で参加者受付を行い、マスク着用確認、発熱チェック、手指消毒を実施します。 又、会場内各所へアルコール消毒液を配置し、随時の消毒を行います。 3.会場への入場人数を制限し 1m以上のソーシャルディスタンスを確保します。 4.室内は、窓・戸を常時開放し 常時の換気を行います。 5.フェイスガード、使い捨てエプロン、使い捨て手袋を必要に応じて着用し、感染防止に努めます。 6.密の発生が予測される場所では、ビニールシートでのエリア分け、テーブルへのアクリル板設置等を行い、感染防止に努めます。
期待される成果・目標	※事業実施することで、変化すること、期待している成果、事業実施後にどこまで到達しておきたいか「目標」を記入してください。 ・多世代の住民と交流でき「あいさつ」ができる子どもが増えることを期待しています。 ・地域行事に参加する小中学生を増やし、地域の大人と交流することで、中学生になった時に地域のミドルリーダーとして活動できる人物に成長してくれることを期待しています。 ・親子での参加(特に男親の参加)を促すことで、親同士の交流が活発になり、更には地域行事や町内会活動に関心を持ち参加してくれる人財が増えることを期待しています。 ・本事業へ参加することが高齢者の励みと生きがいになり、地域で活躍する高齢者が増えることを期待しています。 ・毎年実施される御南小アンケート調査において「家族で地域行事に参加する家庭」の割合を増やし、「地域のことに関心を持つ子ども」の割合を増やすことを目標に取り組みます。
企画などの工夫	※通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたのか、どこに活動の目的や対象をしぼったのかなど、企画にあたっての工夫をお書きください。 郷土愛を育むために、参加者を増やし、参加者が感動する行事を増やすことを心がけます。 ・カラオケ教室が活動を中止したので、この部屋を事業で使う部屋に模様替えし受入可能人数を増やします。又、今後は、休日は使用していない近隣施設の駐車場を借用する等の方法で駐車場を確保し、遠距離からの参加者受け入れを可能に行きます。 ・部屋を増やすことで屋内スポーツの体験会開催が可能となります。まずは、多世代が交流できるパラリンピック競技のボッチャ体験会を開催し、共生社会を目指す活動に繋げて行きます。 ・園の菜園で食材として使う野菜を育てていますが、野菜を育て、収穫した野菜を料理し、食事で頂く、食育行事を採り入れて行きます。
協働する団体等	※事業実施にあたり協働することを想定している団体・企業・大学等の名称とその団体間の役割分担について記載してください。あるいは提案団体が既に協働組織となっている場合は、事業実施メンバーの備考欄に団体名をご記入ください。 (1)NPO法人岡山市子どもセンター:行事の運営協力。代表者の運営委員会への参加 (2)久米町内会(文化体育部,婦人部,子ども育成部) 舟ゆうさん、餅つき大会、等の行事の運営協力。代表者の運営委員会への参加 (3)御南西公民館(地域担当職員) 行事实施状況の公民館便りへの掲載、等の広報活動。運営委員会への参加

事業の 情報公開	※区づくり推進事業は、広く区民への情報提供することが義務づけられています。地域住民をはじめ区民への情報提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。 ①初年度 ・御南小学生全員への広報誌の配布。御南学区全域への広報誌の回覧。 ・御南西公民館だよりへの開催スケジュールの掲載で御南中学校区へ広報。 ②次年度 ・御南学区HPへの掲載(要員育成後)等、SNSを活用
学区 地区 への 広がり	※小学校区・地区より狭い範囲(単位町内会等)での事業を実施される場合は、学区・地区等への活動の広がりや課題の共有などをどのように進めていきますか。取組方について記載してください。 ・地域で活躍する子どもを育むため子どもを地域行事に積極的に参加させる取り組みを御南中学校区の共通課題として取り組みます。 ・現状の施設では手狭であったため参加者を増やす積極的な取り組みはできない状況でしたが、事業に使える部屋を増やすことで受入人数を増やすことが可能になります。 ・現在も口コミで学区外からの参加がありますが、今後はSNS活用による的確な情報発信と駐車場の確保で遠距離からの参加者受入れを可能にし、参加しやすい事業を目指します。
前年度 からの 見直し 拡充点	※継続事業で申請される場合は、前年度の事業の成果を踏まえ、今年度の事業の改善・拡充点を記載してください。また審査会での助言・コメント等について改善・拡充したこと、改善・拡充ができなかった場合は、改善・拡充ができなかった理由を記載してください。 新規事業 見直した点は、企画などの工夫の項に記述しています。
次年度 以降の 予定	※今年度の事業を受けて次年度以後どのように活動を展開していくか、また資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。 ①次年度以後の活動計画 ・旧白石幼稚園跡地が岡山市から借用できる間は、本事業を継続していきます。 ・事業実施に当たっては、参加者を増やし参加者が感動する行事を増やすことを心がけ、実施する行事を適時見直して行きます。 ②資金の確保について ■次年度も区づくり推進事業を申請する予定 □()年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 資金確保の具体的な方策：
その他 PR したい 点	・参加者から、部材や食材の購入費用負担金として 大人200円/回の参加費を負担していただいているが、小学生以下は参加費無料で運営しています。 ・小学生は参加費無料とすることで、誰でも気軽に参加できる仕組みとしています。 ・季節の行事、ディキャンプや防災キャンプ等食育の伴う行事を中心に行っており、子ども食堂の要素を含ませています。

事業スケジュール (企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。)

月日	活動内容
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月18日 9月23日	・運営委員会開催 ・10月～11月の広報誌発行と配布
10月 2日 10月23日 10月	・親子土曜塾 ボッチャ体験会 ・親子土曜塾 お芋ほり ・ふれあい土曜塾 ・11月～12月の広報誌発行と配布 ・御南小学校 舟ゆうさん
11月 6日 11月27日 11月23日 11月	・親子土曜塾 グラウンドゴルフ体験会 ・親子土曜塾 ピザづくり ・12月～1月の広報誌発行と配布 ・ふれあい土曜塾 ・御南小学校 火起し体験
12月18日 12月26日 12月23日 12月	・親子土曜塾 お飾りorミニツリーづくり ・親子土曜塾 餅つき大会 ・1月～2月の広報誌発行と配布 ・ふれあい土曜塾 ・運営委員会開催/次年度計画決定
1月 8日 1月22日 1月23日	・親子土曜塾 昔遊び(正月遊び) ・親子土曜塾 お雛さまor風づくり ・ふれあい土曜塾 干支の切り絵 ・2月～3月の広報誌発行と配布
2月12日 2月26日 2月21日 2月	・親子土曜塾 チョコレートづくり ・親子土曜塾 五平餅づくり ・3月～4月の広報誌発行と配布 ・ふれあい土曜塾
3月12日 3月26日 3月23日 3月	・親子土曜塾 テニス体験or卓球体験 ・親子土曜塾 ありがとうパーティ ・4月～5月の広報誌発行と配布 ・ふれあい土曜塾 ・運営委員会開催/反省会開催

収支予算書

収 入

単位:円

項 目	前年度決算又は 決算見込額	予 算 額	内 容
岡山市補助金		520,000	
実施団体負担金		57,300	
参加者負担金		50,000	
協賛金			
寄附金、他収入			
収入合計	0	627,300	

支 出

単位:円

項 目	前年度決算又は 決算見込額	予 算 額	内 容(必ず記載してください)
①消耗品費		339,600	会議用テーブル×16,カッティングマット×32 パイプ椅子×48,椅子収納台車×2 ボスカ8色セット×8
②食糧費		5,400	会議用お茶、行事用お茶 24本×3
③印刷製本費		10,800	広報誌印刷 1200枚*6ヶ月
④燃料費		12,000	ガス代、カセットボンベ代
⑤光熱水費		3,200	灯油代18リットル×2
⑥通信運搬費		0	
⑦広告料		0	
⑧手数料		0	
⑨使用料・賃借料		0	
⑩原材料費		130,000	土曜塾原材料費(餅つき大会原材料等)
⑪委託料		0	
⑫工事請負費		0	
⑬報償費		6,000	講師謝礼 2000×3
⑭保険料		24,000	傷害保険 2000×12
⑮旅費		0	
小計(①)	0	531,000	
⑯新型コロナウイルス 感染症防止対策経費		96,300	アルコール消毒液、非接触型温度計 フェースガード、ビニールシート、マスク 使い捨てエプロン、使い捨て手袋 アクリルパーテーション、ペーパータオル
小計(②)	0	96,300	
支出合計(①+②)	0	627,300	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください。)

補助金(3/4)の概算払いを	希望する ・ 希望しない
----------------	--------------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

事業着手直後に消耗品の購入が発生し円滑に支払う必要があるため。

- 内容欄へは使用用途等を記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、欄を追加してください。